

授業科目名	施設実習			科目コード	K1302L07
英文名	Practical Training in Residential Care I				
科目区分	子ども育成の実習				
職名	教授 教授	担当教員名	宮田 徹 室林 孝嗣		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	集中講義	時限	集中講義		
開講時期	2年後期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	保育所以外の児童福祉施設等における実習を通して、施設の役割や機能を具体的に理解するとともに、観察や子ども・利用者との関わりを通して子ども・利用者への理解を深める。また、既習の教科目の内容を踏まえ、施設における子ども・利用者の生活と環境について総合的に理解し、支援計画・記録及び自己評価等について具体的に理解する。あわせて、保育士の業務内容や職業倫理について具体的に理解する。（担当教員：福祉分野での実務経験あり）				
キーワード	施設保育士	児童福祉施設			
到達目標	施設の目的及び機能等について、実地の体験を通して理解する（35％）				
	個別的ななかかわりや集団における活動等での観察及び実践を通して、子ども・利用者の生活や発達の特徴を理解する（35％）				
	職員（保育士・指導員等）の基本的な職務内容や役割、他の職員とのチームワークなどについて、観察や補助的な体験を通して理解する（30％）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）			「人」としての資質・能力（人間性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ ワーク	授業外学修指導・ 自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	( 授業計画は、10日間の実習プログラムの計画案であり、それぞれの内容は実習施設により適宜変更される ) オリエンテーション・見学 観察実習	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	観察実習	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	参加実習	
	【予習】	
	【復習】	
第9回	参加実習 ( 場合により簡単な部分的な指導実習含む )	
	【予習】	
	【復習】	

第10回	参加実習（場合により簡単な部分的な指導実習含む） 反省会	
	【予習】	
	【復習】	
第11回		
	【予習】	
	【復習】	
第12回		
	【予習】	
	【復習】	
第13回		
	【予習】	
	【復習】	
第14回		
	【予習】	
	【復習】	
第15回		
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>到達目標項目        は実習評価表（100％）に基づき総合的に評価する。          なお、評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。          人間性30％    社会性30％    専門性：40％</p>		
使用資料 ＜テキスト＞	特になし	使用資料 ＜参考図書＞	特になし
授業外学修等	実習科目のため非該当		
授業外質問方法	実習中、必要に応じて、科目担当教員または訪問指導担当教員に連絡すること。		
オフィス・アワー	実習科目のため非該当		